



学校だより

墨田区立第三吾孺小学校

校長 川中子登志雄

令和7年6月1日

6月号



150周年の節目の年に新たな伝統・文化を築く

校長 川中子 登志雄



学習リーダーが活躍する1年生の学習時間

第三吾孺小学校の前身の江幡学校は、当時のこの地域の人々の「子供たちに教育を受けさせたい」との強い願いから、明治8年4月13日に開校した学校です。ご承知の通り、それはちょうど、徳川幕府の時代が終わり、それまでとは大きく異なる、世界に開かれた新たな日本の幕開けの時でした。

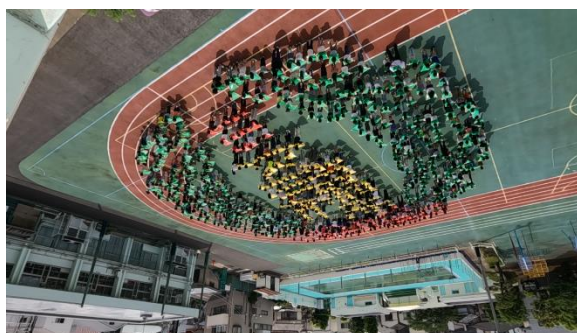
福沢諭吉は、「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」と言って、それまでの身分制度に縛られた社会から、誰もが学問を修めることによって、自分の生き方を決めることができる、全く新しい時代が来たと説きました。

この『学問のすすめ』の初版が発表されたのが、明治5年（1872年）。そしてその年の8月2日に、日本政府は「学制」を公布しています。学制とは、日本初の近代的な学校教育制度のことです。これは、江戸時代の寺子屋や藩校などの教育を基盤に、全国統一の教育制度を整備するために導入されました。その目的は、すべての国民に教育の機会を与え、識字率を向上させ、近代国家の基盤を築くことでした。第三吾孺小学校が、それからわずか数年のうちに、町の人たちの力でこの地に誕生したというのは、大変意義深いことです。

それから150年余。日本は、様々な苦難を乗り越え、世界の中で、めざましい発展を遂げてきました。その原動力となったのは、一人一人の国民の知的水準を高め、国家の発展に寄与する人材を育ててきた教育、特に「学校教育」に他なりません。

学校の教育は、時代のニーズに合わせて、方向性や教育方法が変わってきました。今、世界中の国々と同じように、日本でも、これからの予測不能な未来に向かって、平和な社会を築き、幸福な人生を自らの力で切り拓いていける資質・能力の育成が求められています。皆に、一律に同じような知識や技能を身に付けさせるだけではなく、一人一人の良さを最大限に伸ばし、その良さをもち寄ってシナジー（「相乗効果」、より良い解決策）を生み出す柔軟な姿勢を獲得させる教育が必要です。

開校150周年の記念の年を迎えた第三吾孺小学校では、新しい時代に求められる力を育む、学校の新たな伝統と文化の創造に挑戦しています。今、周年を祝うだけでなく、未来の第三吾孺小学校に通う子供たちや町の皆さんが誇りに感じってくれる学校になるように努力をしてまいります。皆様のご理解・ご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。



5月22日・全校児童による航空写真撮影

在学児童成績証明書の発行について

第三吾孺小学校では、令和7年度より、子供の良さを見取り最大限に伸ばすために、従来の通知表を廃止いたしました。今後、保護者の皆様には、普段の学習の状況をお伝えするために、単元末の確認テストや、学習時間の成果物等を随時ご確認いただくとともに、キャリアパスポートによる自己評価と教科ごとのOPP（1枚ポートフォリオ）シート*を用いることにします。そのほか、前期・後期に保護者面談を実施し、個別にお子さんの学習状況等について担任がお話します。

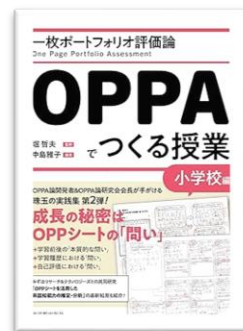
中学受験等の手続きに総括的評価（従来の通知表の「成績」）が必要な場合は、成績証明書を発行いたします。受験に必要な書類については、これまで通り、中学校から校長宛の必要書類作成依頼をご提出いただきます。（学校によっては、証明書の様式が指定されていることもあります。都立中学校の場合は専用の様式があります。）また、進学のための塾等で必要な場合は、申請書に必要な内容を記入していただき、保護者より学校にご提出ください。

申請書は本校ホームページ（「学校の組織、その他」→「各種申請書類」）からダウンロードすることができます。

<https://www.sumida.ed.jp/sanazumasho/soshiki/kakusyusinnsei.html>

「OPP(オー・ピー・ピー)シート」について

「一枚ポートフォリオ評価」のための見開きのシート。「一枚ポートフォリオ評価（OPPA）」とは、One Page Portfolio Assessment の略で、山梨大学名誉教授・堀哲夫氏によって開発された形成的評価の方法。学習者である子供が、学習前・中・後の履歴を残していき、その全体を子供自身が自己評価する。学習前・中・後の学びの履歴を一度に見ることができただけではなく、主体的に学ぶ態度を育むための教員の授業改善にもつながるもの。



〈お知らせ〉

水泳指導が始まります！

体育的行事部



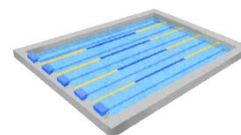
6月16日より、水泳指導が始まります。今年度も、熱中症対策を行いながら学年ごとに分かれて指導を行う予定です。先日、お手紙を各ご家庭に配布しましたので、水泳指導の開始前には再度ご確認をお願いします。HP（保護者専用ページ）からもご覧いただけます。

◆忘れ物や、プールカードに不備がある場合、水泳指導に参加することができません。プールカードは、必ず**保護者の方**が記入していただきますようお願いいたします。

◆安全管理上、水着等の持ち物の形や、名前の記入等、様々なお願いをしております。

学年便りや学校からのお知らせをご覧ください、ご準備をお願いします。

◆今年度も夏休み期間の水泳指導を予定しております。後日お配りする参加申込書を提出したお子さんが参加することができます。詳細につきましては、改めてご連絡します。



消防写生会

図工担当

5月2日（金）3年生が図画工作科の学習の一環として、「消防車写生会」を行いました。あいにくの雨で校庭の芝生ではなくピロティでの活動となりましたが、本物の消防車を間近に見る貴重な機会に、子供たちは大喜び。車体の色や形、ホースやはしごなどの細かい部分をじっくりと観察し、それぞれの視点で一生懸命描いていました。



5月の家庭科の活動

家庭科担当

5年生「クッキングはじめの一步」の学習でガスコンロの使い方、緑茶の入れ方についての学習をしました。どの湯のみのお茶も同じ濃さになるように、班で協力し、楽しく活動していました。

6年生「クリーン作戦で快適に」の学習でよごれに合った掃除の仕方を学習しました。普段の掃除時には手が行き届かない場所を自分たちで見つけ、校内中を進んで掃除する姿が見られました。



全校道徳「わたしたちの第三吾孺小学校」

道徳担当

5月16日に町会長の皆様をお招きし、全校で道徳の学習を行いました。6年生の実行委員を中心に「町会長のみなさんが小学生だった頃、好きだった学習は何ですか。」「当時の学校の周りの様子はどうでしたか。」等を質問し、「今のみんなと同じで図工が好きだったよ。」「昔は学校の近くにトロリーバスが走っていたよ。」というようにお話をお聞きして、貴重なことを知ることができました。今年度は開校150周年の節目の年です。地域の皆様のお力をお借りしながら、子供たちに学校や地域を愛する心をさらに育てていきます。



1年生 学校探検

1年担任

5月2日金曜日、1年生と2年生が学校探検をしました。入学式から1ヶ月が経ちましたが、1年生はまだ行ったことのない教室がたくさんありました。学校探検では、2年生のお兄さんお姉さんとペアを組んで、4階の教室まで階段を上ったり、理科室でガイコツを見たり、初めての場所にわくわくがっぱいの1年生でした。

2年生は、当日に向けて各教室に紹介クイズを掲示したり、当日も1年生に優しく教えてたりする姿が見られました。1年生の子供たちも、来年は立派な2年生として案内できるといいなと思います。



3年生 1年生との遠足～思いやりと成長の時間～

3年担任

5月1日（木）、3年生と1年生が合同で旧中川の土手と平井七丁目第三児童遊園へ遠足に行きました。心地よい春の陽気の中、自然を満喫しながら交流を深める機会となりました。旧中川の土手では、芝滑りや長縄跳びを楽しみながら、子供たちは体を動かしました。また、道端の草花に触れながら、「これはなんだろう？」と自然の不思議に興味を持つ姿も印象的でした。児童遊園に着くと、遊具を譲り合いながら仲良く遊ぶ姿がありました。3年生は1年生と一緒に遊ぶ場面が見られました。遊びの中で自然に優しさを育てている様子がとても微笑ましく感じられました。

遠足の移動中、3年生が1年生の手を引いて歩いていました。「こっちの道が歩きやすいよ」「あと少しだから頑張ろうね」と声をかけながら、下級生を気遣う様子に頼もしさを感じました。1年生の不安を察しながら支える姿は、3年生の心の成長を表していました。

今回の遠足を通じて、3年生は下級生への優しさや責任感を自然に身に付けることができました。この経験を次へとつなげ、今後も異学年交流を通して互いに成長していくことを期待しています。

